

ペットの災害対策



災害は突然起こり、人だけではなくペットも被災します。

家族の一員であるペットの災害対策について、日頃から備えておきましょう。

◆飼い主による「自助」が基本

人の災害対応と同様に、災害時のペット対応は飼い主の責任で自ら行う「自助」が基本です。そのためには、普段から、基本的なしつけやペット用の避難用品の備蓄、協力し合える仲間づくりなどが必要です。

◆飼い主が行うべき対策のポイント

★平常時★

- ◇キャリーバックやケージ、首輪での飼養に慣れさせておく
- ◇行方不明にならないための対策（鑑札、迷子札、マイクロチップなどの装着）
- ◇食べ慣れたペットフードや常備薬の備蓄
- ◇飼い主同士や近隣の方などとのコミュニケーション
- ◇一時預け先の確保

〈参考動画〉



★災害時★

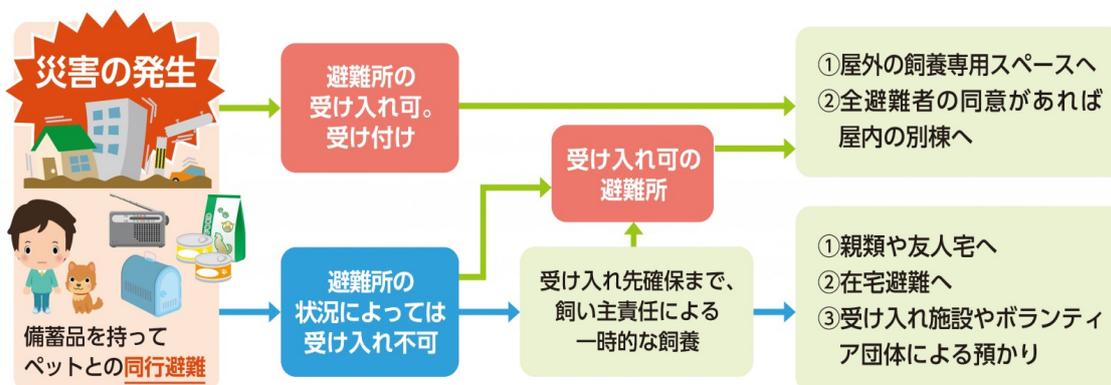
- ◇人とペットの安全確保、ペットとの同行避難
- ◇決められた避難所のルールに従った適正な飼養

〈参考パンフレット〉



◆同行避難から受け入れ・飼養までの基本的な流れ

「災害、あなたとペットは大丈夫？」
（環境省作成）



※同行できる動物は、犬や猫などの愛玩動物です。大型の動物や危険な動物、特別な管理が必要な動物は避難所での受け入れが困難です。避難所以外の受け入れをあらかじめ決めておきましょう。